

低炭素社会実行計画参加者リスト

石灰石鉱業協会

企業名	事業所名	業種分類	CO2算定排出量※
日鉄鉱業(株)	鳥形山鉱業所	(25)鉱業	38,671
	尻屋鉱業所	(25)鉱業	11,116
	大分事業所	(25)鉱業	8,181
大分太平洋鉱業(株)	本社(新津久見鉱山)*	(25)鉱業	35,750
(株)戸高鉱業社	戸高鉱山	(25)鉱業	33,453
三菱マテリアル(株)	東谷鉱山	(25)鉱業	20,202
宇部興産(株)	伊佐セメント工場 (宇部伊佐鉱山を含む)	(9)	1,448,425
秋芳鉱業(株)	住友大阪セメント秋芳鉱山	(25)鉱業	34,744
太平洋セメント(株)	上磯工場(峩朗鉱山を含む)	(9)	1,480,000
高知太平洋鉱業(株)	土佐山鉱山	(25)鉱業	4,390
八戸鉱山(株)	八戸鉱業所	(25)鉱業	31,468
(株)イシザキ	藤原鉱山	(25)鉱業	11,539
武甲鉱業(株)	武甲鉱業所(武甲鉱山)	(25)鉱業	7,577
菱光石灰鉱業(株)	生川事業所宇根鉱山	(25)鉱業	6,082
明星セメント(株)	糸魚川工場(田海鉱山を含む)	(9)	550,241
龍振鉱業(株)	大船渡鉱山	(25)鉱業	11,200
デンカ(株)	青海工場(青海鉱山を含む)	(9)	910,000
龍陽興産(株)	重安鉱山	(25)鉱業	6,952
大分鉱業(株)	大分鉱山	(25)鉱業	6,455
秩父太平洋セメント(株)	叶山鉱業所(叶山鉱山)	(25)鉱業	3,860
津久見共同採掘(株)	新津久見鉱山*	(25)鉱業	5,474

注記、1.(9)は鉱山部門だけでなく、セメント工場を含む数値で報告している。
2.*印は同じ鉱山にて2ヶ所報告している

○注意点

・計画参加企業名及び業種分類について記載。

※以下の事業者・事業所については、地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法、平成10年法律第117号)の規定により、行政に報告した「エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素」の算定排出量を記載。

①全ての事業所の原油換算エネルギー使用量合計が1,500kl/年以上となる事業者(省エネ法の特定事業者)

②原油換算エネルギー使用量が1,500kl/年以上となる事業所(省エネ法のエネルギー管理指定工場等)

※温対法の温室効果ガス排出量の算定・報告・公表制度において、非開示とされた事業所においてはCO2算定排出量の記載は不要。

※原油換算エネルギー使用量が1,500kl/年未満の事業所については、事業所名を含め記載不要。

○業界分類

- (1)パルプ (2)紙 (3)板紙 (4)石油化学製品
 (5)アンモニア及びアンモニア誘導品 (6)ソーダ工業品 (7)化学繊維
 (8)石油製品(グリースを除く) (9)セメント (10)板硝子 (11)石灰
 (12)ガラス製品 (13)鉄鋼 (14)銅 (15)鉛 (16)亜鉛
 (17)アルミニウム (18)アルミニウム二次地金 (19)土木建設機械
 (20)金属工作機械及び金属加工機械 (21)電子部品 (22)電子管・半導体素子・集積回路
 (23)電子計算機及び関連装置並びに電子応用装置 (24)自動車及び部品(二輪自動車を含む)
 (25)その他

前年度からの変更点				
項目	年度	変更前	変更後	理由
1. 目標指標				
2. 目標水準				
3. 前提条件				
4. 想定しているBAT				
5. データの取扱				
6. 業界間バウンダリー				

※※上記6項目について変更が生じた場合は、変更年度と変更前後の情報、変更する理由を記載。前年度からの変更点のみならず、過去の変更情報がある場合、変更情報を累積して記載し、遡って確認できるようにすること。また、行は必要に応じて追加すること。

生産活動量、エネルギー消費量、エネルギー原単位、CO₂排出量、CO₂排出原単位の実績と見通し

○実績

指標	単位等	基準年度	実績																			見通し・目標水準							
		BAU	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度	2030年度
生産活動量	見通し比	(百万t)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	基準年度比	(%)																											
エネルギー消費量	原油換算ベース	(万kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.2	11.9	11.8	11.2	10.2	10.6	10.7	11.2	11.6	11.6	11.5	11.5				0.0	0.0	
	うち購入電力量	(万kWh)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30951.0	30388.0	30159.0	29028.0	26805.0	28225.0	28067.0	29270.0	30625.0	30218.3	29998.0	29742.9				0.0	0.0	
	進捗率(2020年度目標)	(%)																											
	進捗率(2030年度目標)	(%)																											
	想定比	(%)																											
CO ₂ 排出量	業界指定ケース	(万t-CO ₂)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.1	21.5	21.3	20.3	18.2	18.9	19.1	20.0	21.0	21.2	21.1	21.0				0.0	0.0	
	進捗率(2020年度目標)	(%)																											
	進捗率(2030年度目標)	(%)																											
	想定比	(%)																											
	基準年度比	(%)																											
エネルギー原単位	原油換算ベース	(l/t)	0.0									1.02	1.00	1.02	1.05	1.06	1.07	1.06	1.06	1.05	1.06	1.08	1.10				0.000	0.000	
	進捗率(2020年度目標)	(%)																											
	進捗率(2030年度目標)	(%)																											
	想定比	(%)																											
	基準年度比	(%)																											
CO ₂ 原単位	業界指定ケース	(t)	0.0									1.861	1.808	1.838	1.892	1.902	1.901	1.894	1.896	1.904	1.941	1.981	2.014				0.000	0.000	
	進捗率(2020年度目標)	(%)																											
	進捗率(2030年度目標)	(%)																											
	想定比	(%)																											
	基準年度比	(%)																											
カバー率実績(企業数)			0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%				0%	0%	

○2020年度までの見通し

指標	単位等	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
生産活動量	(百万t)																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費量																				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
CO ₂ 排出量																				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー原単位																				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
CO ₂ 原単位																				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
カバー率(企業数)			0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

【備考】

※進捗率：2020年度、2030年度の目標水準（基準年度からの削減幅）を100%として、目標水準と実績との比率。進捗率【基準年度目標】＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－2020年度・2030年度の目標水準）×100（%）

※想定比：当年度について予め想定した水準（基準年度からの削減幅）を100%として、想定水準と実績との比率。想定比【基準年度目標】＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－当年度の想定した水準）×100（%）

※カバー率実績（企業数）：低炭素社会実行計画参加企業のうち、実績データに含まれる企業数（アンケート回答社数等）の団体加盟企業数に占める割合

生産活動量、エネルギー消費量、エネルギー原単位、CO₂排出量、CO₂排出原単位の実績と見直し

指標	単位等	実績																				見直し-BAU水準																									
		1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度	2030年度																			
生産活動量	(百万t)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	119.0	119.1	115.8	107.1	95.9	99.2	100.6	105.4	110.2	109.1	106.3	104.1					106.7	106.0																			
エネルギー消費量	見直し比																					103.3%	102.2%	99.6%	97.6%																						
	原油換算ベース																					11.631	11.733	11.669	11.671																						
	うち購入電力量																					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.2	11.9	11.8	11.2	10.2	10.6	10.7	11.2	11.563	11.588	11.515	11.452					
	原油換算ベース																					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30951.0	30388.0	30159.0	29028.0	26805.0	28225.0	28067.0	29270.0	30625.0	30218.3	29998.0	29742.9					
	進捗率(2020年度目標)																																														
進捗率(2030年度目標)																																															
想定比																																															
CO ₂ 排出量	業界指定ケース																					21.034	21.431	21.337	21.371																						
	業界指定ケース																					20.980	21.178	21.053	20.965																						
	業界指定ケース																					0.1136	0.2534	0.2841	0.4023																						
	進捗率(2020年度目標)																																														
	進捗率(2030年度目標)																																														
想定比																																															
エネルギー原単位	原油換算ベース																					1.055	1.075	1.098	1.121																						
	原油換算ベース																					1.049	1.062	1.083	1.100																						
	原油換算ベース																					0.006	0.013	0.015	0.021																						
	進捗率(2020年度目標)																																														
	進捗率(2030年度目標)																																														
想定比																																															
CO ₂ 原単位	業界指定ケース																					1.914	1.964	2.007	2.053																						
	業界指定ケース																					1.904	1.941	1.981	2.014																						
	業界指定ケース																					0.010	0.023	0.027	0.039																						
	進捗率(2020年度目標)																																														
	進捗率(2030年度目標)																																														
想定比																																															
カバー率実績(企業数)		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%					0%	0%																			

指標	単位等	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度			
生産活動量	(百万t)																			107.9	108.0	108.1	107.6	107.4	0.0	0.0	106.7		
エネルギー消費量	原油換算ベース																					0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.0	0.0	0.2
	業界指定ケース																					0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.0	0.0	0.4
CO ₂ 排出量	業界指定ケース																					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	業界指定ケース																					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー原単位	原油換算ベース																					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	業界指定ケース																					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
CO ₂ 原単位	業界指定ケース																					0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	業界指定ケース																					0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

【備考】

※進捗率：2020年度、2030年度の目標水準（基準年度からの削減幅）を100%として、目標水準と実績との比率。進捗率【BAU目標】＝（当年度のBAU－当年度の実績水準）／（2020年度・2030年度の目標水準）×100（％）

※想定比：当年度について予め想定した水準を100%として、想定水準と実績との比率。想定比【BAU目標】＝（当年度のBAU比削減実績）／（当該年度に想定したBAU比削減量）×100（％）

※カバー率実績（企業数）：低炭素社会実行計画参加企業のうち、実績データに含まれる企業数（アンケート回答社数等）の団体加盟企業数に占める割合

実施した対策、投資額と削減効果										
	番号	対策名	対策内容	対策実施率	投資額		(年間)		(投資期間全体)	
					数量	単位	数量	単位	数量	単位
2015年度 まで	1	プラント能率向上	レイアウト変更		207	百万円	490	t-CO ₂	4,900	t-CO ₂
	2	高効率変圧器導入	老朽変圧器の更新		14.9	百万円	18	t-CO ₂	180	t-CO ₂
	3	油圧ショベルの更新	省エネ重機導入		49.2	百万円	9	t-CO ₂	45	t-CO ₂
	4	化	省エネダンプ導入		不明	百万円	25	t-CO ₂	125	t-CO ₂
2016年度	1	照明のLED化	新		20.7	百万円	60	t-CO ₂		t-CO ₂
	2	重機・ダンプトラックの更新	省エネ機械への更新		不明	百万円	70	t-CO ₂	350	t-CO ₂
	3	高効率変圧器導入	老朽変圧器の更新		11.5	百万円	10	t-CO ₂	100	t-CO ₂
	4	省エネベルトへの更新	省エネ機器への更新			百万円	17	t-CO ₂	170	t-CO ₂
	5	アクセルストッパーの導入	省エネ装置の導入		0.02	百万円	29	t-CO ₂	145	t-CO ₂
2017年度	1									
	2									
	3									
	4									
	5									
2018年度	1									
	2									
	3									
	4									
	5									

- ※1 業界として特に重要だと考えている対策を毎年度3～5つ程度記載。
 ※2 対策実施率は、業界内での対策の実施状況(最新設備の導入率等)を記載。
 ※3 2016年度実施の対策は必ず記入すること。

【別紙7】クレジット活用実績

クレジット等の活用実績									
○クレジット合計(参考)									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量(※)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
償却量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
○京都メカニズムクレジット									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量(※)									
償却量									
○JCMクレジット									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量									
償却量									
○J-クレジット(国内クレジットも含む)									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量									
償却量									
※ 京都メカニズムクレジットにおいては、政府口座への償却前移転量とする。									

業務部門(本社等オフィス)の対策と削減効果							
	対策項目	削減効果					
		CO2削減量 (t-CO2/年)			エネルギー削減量 (MJ/年)		
		2016年度	2015年度までの累積	2017年度以降	2016年度	2015年度までの累積	2017年度以降
照明設備等	昼休み時などに消灯徹底化	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	退社時にはパソコンの電源OFFの徹底化	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	照明のインバーター化	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	高効率照明の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	トイレ等の照明の人感センサー導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	照明の間引き	0.00	0.00	0.00	0	0	0
空調設備	冷房温度を28度設定にする	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	暖房温度を20度設定にする	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	冷暖房開始時の外気取り入れの停止	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	空調機の外気導入量の削減	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	水蓄熱式空調システムの導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
エネルギー	業務用高効率給湯器の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	太陽光発電設備の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	風力発電設備の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
建物関係	窓ガラスの遮熱フィルム	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	エレベータ使用台数の削減	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	自動販売機の夜間運転の停止	0.00	0.00	0.00	0	0	0